

連載

株式評論家 山本伸一の

兜町スタンダード

ボーナスシーズン到来！ そろそろ巻き返しなるか？



6月相場も後半に突入。ただ、株式相場には先月後半に発生した暴落、調整の影響が残り、戻り売りが優位の流れに。株価指数は上値を切り下げる展開が続いている。

そこで前回コラムでは「波乱相場のなかでは少額売買が最適！」と題して、少額からの打診売買の必要性を説いたが、先週火曜日に提供した「20万円以下」の銘柄を対象とするレポート銘柄では、配信翌日にデ・ウエスタン・セラピテクス(4576)、いち(ホールディングス(2337)、サンックス(4651)が目標株価となる10%上昇率を達成。軟調な相場環境のなか、打診売買を駆使して利益を上げられた方も多いのではないかと。

さて、これまで「買い難い流れ」が続いていたが、値幅、日柄の調整進展とともに、そろそろ反転期待も高まってくる頃合い。タイミングも先週のSQ通過に四季報新刊発売による物色意欲回復、夏のボーナス支給シーズンも重なり、株式市場への資金流入も見込まれる。個人投資家の巻き返しが期待される局面だ。

そこで弊社では、ボーナステーマを題材とした「厳選5銘柄付き緊急市況レポート」を発売することにした。将来性が有望な資産株を仕込むまたとない機会となろう。厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社に直接問い合わせほしい。